

第2回ひろしま健民コンクール 開催概要・プログラム

日時 平成24年11月17日（土）13:00～16:00（開場12:00）

場所 広島市南区民文化センター ホール（広島市南区比治山本町16-27）※入場料無料

主催 ひろしま健康づくり県民運動推進会議
（事務局：財団法人広島県地域保健医療推進機構）

共催 広島県，ひろしま健康づくり県民運動推進会議実行組織

ひろしま食育・健康づくり実行委員会，「がん検診へ行こうよ」推進会議，
広島県禁煙支援ネットワーク，広島県ウオーキング協会，（社）広島県精神保健福祉協会

後援 中国新聞社，広島県国民健康保健団体連合会

プログラム 司会 桑原しおり（ひろしまいのちのサポーター）

12:00 開場

13:00 開会
～13:10

主催者挨拶 ひろしま健康づくり県民運動推進会議
会長 衣笠 祥雄
祝辞 広島県知事 湯崎 英彦
（笹岡 秀人 健康福祉局厚生推進部長 代読）
広島県議会議長 林 正夫
（福知 基弘 広島県議会生活福祉保健委員会委員長 代読）

13:10～ 活動報告および
14:20 最終審査会
（敬称略）

○審査員紹介
○活動報告団体の部（優秀団体）
（食育活動部門）夢プラン・食育プラン実践プロジェクトチーム“朝ごはんグループ”
（禁煙推進部門）健康あきたかた21推進協議会たばこ部会
（運動推進部門）夢拾い
（がん対策部門）ブレストガ・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会
（こころの健康部門）夢プラン「健康ふちゅう21」椿と民話グループ
広島県断酒会連合会
○活動報告個人の部（優秀者） 川根 博司 栗栖 孝子

～ 14:30 休憩

14:30～ トークショー
15:20

健康対談
『健康の秘訣 ～野球流×歌手流～』
会長 衣笠 祥雄 × 歌手 南 一誠さん

15:20～ 結果発表
15:45 および表彰式

最終審査結果発表
表彰状・記念品授与（健康大使任命）

15:45～ 審査講評
16:00

審査講評
審査員長 渡部 和彦（広島県ウオーキング協会 会長）

16:00 閉会

ひろしま健康づくり県民運動推進会議



～ 優秀賞のみなさんの活動状況 ～

【団体の部】

部 門	優 秀 団 体 名	具 体 的 活 動 内 容
食育活動部門	夢プラン・食育プラン実践プロジェクトチーム“朝ごはんグループ” 代表：中久保 明子 (府中町)	「みんなで食べよう朝ごはん」をスローガンに朝食欠食児「ゼロ」の町が目標。子ども達に食事への関心を芽生えさせ、食べる楽しさ、作る楽しさ、良い食材を見分ける力を育てていきます。
禁煙推進部門	健康あきたかた 21 推進協議会 たばこ部会 代表：下廣 浩美 (安芸高田市)	健康増進計画「健康あきたかた 21」を推進するため、平成 18 年度に食育や運動推進等と併せ「たばこ部会」が結成された。小学生（13 校）への DVD を使用し喫煙防止教育を実施。児童や保護者へのアンケートも実施。禁煙支援医療機関の紹介も行っている。
運動推進部門	夢拾い 代表：上野和浩 (東広島市)	「ごみ」を「夢」と呼んでいます。2010 年、仲間 3 人とはじめた「ゴミ拾い＝夢拾い」は、2012 年 9 月には、118 回目を数え、これまでの参加延人数 1347 人。100 回目記念では東広島市長も参加。街がきれいになり、1 人ひとりが笑顔で挨拶し、心も身体も健康になるということです。
がん対策部門	ブレストア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会 理事長：井上佐智子 (広島市)	2004 年、急増する乳がんに対する社会的な関心を奮起し、乳がんに対する正しい知識と対応の啓発を目指し、市民達が立ちあげたキャンペーン活動で NPO 法人ひろしま女性 NPO センター未来が企画運営。2012 年は広島 3 プロトのコラボレーション「ピンクリボン de カップ、ピンクリボン de サンフレッチェ、ピンクリボン de 広響」を企画・実施。
こころの健康部門	夢プラン「健康ふちゅう 21」 椿と民話グループ 代表：西尾 キクコ (府中町)	平成 16 年度府中町健康増進計画の一端としてスタート。府中昔話を歴史と共に訪ね、語り継ぐ活動を進化させている目的は「心の宝物増やして健康づくり」です。「夢・目標をもつ、家族や仲間との良い関係、ふれあい、役割がある」を伝えています。
	広島県断酒会連合会 代表：中田 克宣 (広島市安佐北区)	広島県内に断酒会活動を推進し、アルコール依存症者救済の啓発運動を行っています。活動場所は県内全域。基本理念「人に尽くして己が救われる」をモットーに広島県からアルコール依存症者を一人も残さないことが目標。

【個人の部】

部 門	優 秀 者 名	具 体 的 活 動 内 容
個人の部	川根 博司 (日本赤十字広島看護大学教授) 活動場所：県内全域	2000 年 10 月に現職に就任。川崎医科大学時代から実施していた「アンチスモキング活動」を継続中。2006 年から広島県医師会禁煙推進委員会の委員長就任。禁煙問題に取り組み、包括的なタバコ問題に積極的に取り組んでいます。
	栗栖 孝子 活動場所：府中町内および 海外の日本語学校	「こころを開けば！体がはじける！」をキャッチフレーズに踊りを通して、次世代の子供たちに笑顔いっぱいになれることを継承。踊りを通しての和の文化（衣・食・住）の継承とともにグローバルに活躍。